

## 会よりのお知らせ

### ○ 第 127 回幹事会

昭和 63 年 12 月 9 日 (金) に東京、芝公園の機械振興会館において開催され、庶務、会計、「光学」編集、講演会・講習会の経過などについて報告が行なわれました。また新旧幹事の紹介があった後、常任幹事の選出、日本光学会発足の決定がなされました。

### ○ 昭和 63 年度第 9 回編集委員会

昭和 63 年 12 月 14 日 (水) に東京、本郷の山上会館において開催され、論文投稿と審査状況の報告、「光学」各号の編集状況、企画と構想などについて報告と審議が行なわれました。

### ○ 平成元年度光学シンポジウムのお知らせ

平成元年 6 月 23 日 (金) に、東京、六本木の東京大学生産技術研究所 (交渉中) において開催されます。詳細は本号 118 ページ掲載の案内をご覧ください。応募締切りは平成元年 3 月 6 日 (月) です。

### ○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

#### ● 第 29 回光コンピュータ研究会の報告

昭和 63 年 12 月 2 日 (金) ソニー会館 201 号室において、51 名の参加のもとで開催されました。中心テーマは「'88 光コンピューティング国際会議参加報告」(浜松ホトニクス・原勉)、「光コンピューティング NATO サマースクール参加報告」(東北大学・内田龍男) で行なわれました。研究会終了後、1988 年度忘年会をかねて懇親会を行ないました。(東大生研 伊藤雅英)

### ○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

#### ● 第 31 回微小光学特別研究会の予定

日 時: 平成元年 2 月 17 日 (金) 9:30~17:10  
場 所: 東京工学院工学第 3 校舎講堂  
JR 代々木駅下車徒歩約 5 分  
テ マ: 新しい光機能材料と微小光学  
演 題: 1. LD 励起固体レーザーとその第二高調波発生  
岡美智雄, 久保田重夫 (ソニー総研)  
2. 希土類ドーパティブファイバの光通信への応用

- 木村康郎, 中沢正隆 (NTT 伝送研)
3. LiNbO<sub>3</sub> 単結晶ファイバ  
大西紀男 (電総研)
  4. 非線形光学結晶 KTiOPO<sub>4</sub> の育成と特性  
福田勝義 (東芝総研)
  5. 半導体ドーパドガラス  
那須弘行 (広島大工)
  6. 有機非線形結晶  
近藤高志, 伊藤良一 (東大工)
  7. 有機非線形光導波路  
佐々木敬介 (慶大理工)
  8. PHB (キノン系誘導体)  
吉村 求 (三菱電機中研)
  9. フォトクロミック光メモリ有機材料  
市村国宏 (織高研)
  10. 新機能性高分子液晶  
小出直之 (理科大理)
  11. 有機分子デバイス 雀部博之 (理研)
  12. ZnSe/ZnS 歪超格子  
横川俊哉 (松下電器半研センター)
  13. Si 基板上への InP 成長  
小濱剛孝, 門田好晃, 大町督郎  
(NTT 電子応用研)
  14. GaAs on Si と光デバイス  
梅野正義, 神保孝志, 曾我哲夫  
(名工大工)

参加費: 2,000 円 (資料およびお茶代を含む)

参加申込: 不要 (直接、会場へお越しください)

問合せ先: 〒151 東京都渋谷区代々木 1-35-5 万田ビル  
光エレクトロニクスサロン内  
微小光学研究グループ事務局 野口康彦  
電話 03-320-0492  
または  
〒213 神奈川県川崎市宮前区宮崎 4-1-1  
日本電気(株)研究開発技術本部 太田義徳  
電話 044-856-2028

### ○ ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

#### ● 昭和 63 年度第 3 回ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ例会の報告

昭和 63 年 11 月 25 日 (金) に兵庫県立近代美術館で開催されました。今回はイギリス、イルフォード社の Wood 氏から「イルフォード・ホログラフィックマテ

リアルな特性とアプリケーション」という演題の講演と、「CG とホログラム」という演題で京都芸術短期大学の幸村真佐男氏から講演がありました。いずれも講演と関連のあるホログラムの展示があり興味深い講演でした。東京を離れ会員の少ない関西での例会にもかかわらず、約40名の参加があり、熱心な討論が行なわれました。(凸版印刷(株) 岩田藤郎)

●昭和63年度第4回ホログラフィック・ディスプレイ研究グループ例会の予定

日時：平成元年3月3日(金) 14:00~17:00

場所：ホール椿

千葉市春日 2-1-9

電話 0472-47-6402

JR 総武線西千葉駅南口下車徒歩3分

演題：1. 白色レーザーを使用したカラーホログラムの作製

南 芳高(富士写真光機(株))

2. リップマン・ホログラム記録用光重合型感光材料

小関健一, 吉沢己佳, 山岡亜夫

(千葉大工画像応用工学科)

3. ホログラムとアルテアの活動について

小用光慧(株)童夢寿

なお当日はホログラムのミニ展示会および懇親会を予定しております。

問合せ先：〒280 千葉市弥生町 1-33

千葉大学工学部画像工学科 岡田勝行

電話 0472-51-1111 内線 2874

○日本光学会協賛の講演会のご案内

●第1回公開シンポジウム「医療における画像ファイルシステム」—光ディスクとPACS/PHD—のご案内

日時：平成元年2月28日(火) 9:00~20:00

場所：野口英世記念会館大ホール

東京都新宿区大京町

電話 03-357-0741~2

JR中央線信濃町駅下車徒歩7分

主催：応用物理学会

協賛：応用物理学会分科会日本光学会

演題：①午前の部—医療と画像ファイル

②午後の部—画像ファイルとしての光ディスク

③夜の部—パネルディスカッション「光ディスクは医療を変えるか？」

参加費：8,000円(講演要旨集1冊, コーヒーブレイク等の料金を含む)

定員：350名(先着順)

参加申込：事前登録をお勧めします。プログラムと参加申込用紙をお送りしますので60円切手を同封のうえ、下記の事務局へお申込みください。

問合せ先：〒113 東京都文京区本郷 3-23-1

クロセビア本郷

(財)日本学会事務センター学術講演会開催業務部門

応用物理学会「医療における画像ファイルシステム」シンポジウム事務局

電話 03-817-5831 FAX 03-817-5836

○人事公募のご案内

●東海大学工学部光学工学科

専門分野：光エレクトロニクス

担当科目：光学情報処理, 光学材料, 光工学基礎実験(助手は実験指導)など

採用職名および人員：専任講師(あるいは助手)1名

応募資格：(1)大学院博士課程の単位を修得し、またはそれと同等以上の学力を有するもの。

(2)大学院修士課程を修了し、上記専門分野において研究業績を持ち博士学位取得の見込のあるもの。

(3)1956年4月生まれ以降のもの。

提出書類：(1)履歴書(写真添付)

(2)研究業績リスト, 主論文別刷

提出期限：1989年3月31日(金)必着

採用予定日：1989年9月1日(金)(予定)

(あるいは1990年4月1日(日))

書類送付ならびに問合せ先：

〒259-12 神奈川県平塚市北金目 1117

東海大学工学部光学工学科主任教授

横田 英嗣

電話 0463-58-1211 内線 4420

○新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
A 2324 (B-840ヨリ)	宮本 慶一	トキコ・研
2325	稲垣 恵三	ATR 光電波通信研

	2326	伊藤 武志	日本精工・生研	1940	佐藤 龍司	北海道職業訓練短大
(B-1669ヨリ)	2327	市川 裕之	日本板硝子・中研	1941	田澤 真人	名工試
	2328	染村 庸	早大・理工	1942	中村 収	阪大・工
	2329	久松 正和	早大・理工	1943	松原 浩司	阪大・工
	2330	清田泰次郎	早大・理工	1944	平 俊朗	東理大・理
	2331	中埜 博	ミノルタカメラ	1945	松本 正行	阪大・工
	2332	中村 正年	筑波大学名誉教授	1946	永井 昭一	三菱レイヨン・ 商品開発研
	2333	上野 嘉之	東ソー・新材料研	1947	武田 一男	日立・中研
	2334	藤森 直往	早大・鋳物研	1948	正田 修二	日立・那珂工場
	2335	石附 英昭	住友重機	1949	宮崎 司	日東電工・電子技研
	2336	山口 秀一	山水電気	1950	早坂 万里	ナカミチ
	2337	青木 法彦	オリンパス光学	1951	小林 孝	デーゼル機器
	2338	藤田 智子	三菱レイヨン・東京研	1952	常田 佐久	東大・東京天文台
	2339	西村 哲郎	花王・東京研	(A-2282ヨリ)		
B	1930	斎藤 智	東芝医用機器・技研	1953	星野 博史	三洋化成工業
	1931	長沼 良彰	デジタルストリーム			
	1932	近藤 光弘	三晃特殊金属・中研			
	1933	室谷 裕志	日本製鋼・東京研			
	1934	宮田 典幸	武蔵工大			
	1935	小林 春夫	出光石油・機能材料研			
	1936	中村 新男	名大・工			
	1937	岡村 秀樹	東大・生研			
	1938	徳田 潤	イーストマンコダック			
	1939	水野 健一	甲南大・理			

特別会員

特別会員	127	松下寿電子工業・FA センター
	128	ミツミ電機・開発センター
	129	三菱電機京都製作所・技術管理課
	130	三菱電線工業・電子通信研究部
	131	富士ゼロックス・情報管理課

光学懇話会主催の講習会テキストの在庫について

下記のものに残部がありますので、購入を希望されます方は日本光学会事務局（〒102 東京都千代田区九段北 1-2-6 国松ビル4階 電話 03-238-1041）までお申込みください。

サマーセミナー

- 第 12 回 (1973) 光 IC と光ファイバー
- 第 15 回 (1977) 光学におけるマイクロコンピュータの役割
- 第 16 回 (1978) 最近の画像記録・処理システムと光学技術
- 第 18 回 (1980) 最近の光計測技術
- 第 19 回 (1981) 80 年代の光学技術
- 第 20 回 (1982) 光学の先端技術を探る
- 第 21 回 (1983) 新しい光学技術と半導体レーザー
- 第 22 回 (1985) 光ファイバセンサの基礎と応用

- 第 23 回 (1986) 新しい情報処理技術と光エレクトロニクス
- 第 24 回 (1987) 新光学素子
- 第 25 回 (1988) マンマシンコミュニケーションにおける画像と光学

冬期講習会

- 第 10 回 (1977) エレクトロ・オプティクス基礎
- 第 11 回 (1985) 色の性質と技術
- 第 12 回 (1986) 結像光学用の材料と加工
- 第 13 回 (1987) 高精度結像光学系の理論と応用
- 第 14 回 (1988) 非線形光学の基礎・材料・応用

**1989年第14回光学シンポジウム講演募集****テーマ：「光学にかかわる設計，加工および計測の問題」**

光学シンポジウムは，日本光学会会員の皆様が日頃の研究・開発成果を発表し討論する場として毎年6月に開かれてまいりました。今年度も下記の要領で第14回光学シンポジウムを開催いたします。多数の方々が積極的にご応募されることを希望いたします。

**i) テーマ：「光学にかかわる設計，加工および計測の問題」**

対象分野はこのテーマに沿うものであれば良く，広い分野からの応募を歓迎いたします。

**ii) 発表の期日および場所：**

日 時：平成元年6月23日（金）10：00～17：00

場 所：東京大学生産技術研究所 第一会議室（交渉中）  
東京都港区六本木 7-22-1

**iii) 主 催：応用物理学会分科会日本光学会****iv) 応募講演の性格および内容：**

- a) 原則として未発表のものとしす。ただし，応用物理学会講演会等での予報的報告に対する詳細発表は可能です。
- b) 内容は上記の範囲内で独創性のあるものならよく，実際の問題や技術開発の性格の講演を歓迎します。また，問題提起の講演も認めます。

**v) 講演時間および方法：**

討論を除き20分。講演には OHP を使用します。

**vi) 応募資格：日本光学会会員（ただし，賛助会社所属の方も可）。****vii) 応募方法：**

講演題目，氏名，所属，連絡先，電話番号を明記し，200字以内のアブストラクトを添えて，下記あてにお申込みください。

〔申込み先〕 〒143 東京都大田区中馬込 1-3-6

株式会社リコー 光学開発センター 佐久間伸夫

電話 03-777-8111 内線 2736

**viii) 応募締切：平成元年3月6日（月）****ix) 予稿の提出：**

採用した講演についてはオフセット印刷用の原稿（図，表を含めて所定の用紙で2枚あるいは4枚）を提出していただきます。締切は平成元年5月6日（土）です。ただし，応募件数が多い場合は講演数を調整する場合があります。

**x) その他：**

プログラムの詳細は追って「光学」に掲載します。